(c)宮崎日日新聞社

期日前投票所 宮崎南高に

知事選 2026

県内高校初、来月15日

宮崎産経大も新設、17日

宮崎市

宮崎市は19日、知事選（12月10日告示、27日投開票）の期日前投票所を、新たに宮崎南高と宮崎産業経営大でそれぞれ1日ずつ設置すると発表した。高校への設置は県内初で、市内の期日前投票所は計20カ所となる。定例記者会見で清山知憲市長が示した。（1面参照）

宮崎南高の期日前投票所は15日午前11時～午後5時に、校内の「育鵬館」に設置。立会人も生徒が務める計画で、生徒や教職員のほか、地域住民も投票できる。近くの宮崎農業高の生徒の利用も想定している。

宮崎南高は主権者教育に積極的に取り組んでいて、設置は学校側から市に要望。市選管が会場のスペースや動線などを確認した上で、設置を決めた。清山市長は会見で「地元で投票する経験は主権者教育として意義深い。投票権がない生徒にとっても、先輩がリアルな投票をする姿を見ることは有意義ではないか」と述べた。

宮崎産業経営大の期日前投票所は17日に設置。市内の大学では宮崎公立大や宮崎大などに続き5校目となる。

同市では今回の知事選から、投開票日の投票時間を従来より1時間繰り上げて午後7時までとする一方、投開票日前日は6カ所の期日前投票所で1時間延長する。清山市長は「新しい期日前投票所を含め、投票機会の確保を図りたい」とした。（成田和実）